



TOYOTA 86

TOYOTA 86 × **CABANA**[®] + **INGING**[®].

CABANA[®] シートカバー装着マニュアル

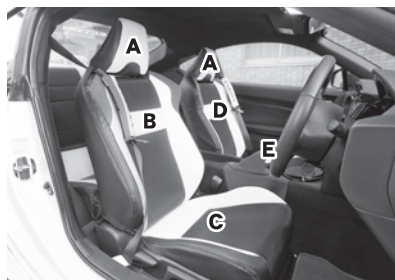
構成部品及び必要工具



シートカバーの裏側に、座席に対応するタグがついておりますので、確認して装着してください。また装着前にすべてのシートカバーが揃っていること、汚れなどがいないか確認してから、装着をおこなってください。

●フロント席（運転席・助手席）カバー

箇所	タグ名称	数量
A	フロント席ヘッドレスト	2
B	運転席・背面	1
C	運転席・座面	1
D	助手席・背面	1
E	助手席・座面	1



●リア席カバー

箇所	タグ名称	数量
F	リア席・背面	1
G	リア右席・座面	1
H	リア左席・座面	1



●付属品

装着マニュアル（本書）	1
S字フック	4
ヘラ	1



●必要工具



ラチェットレンチ
10mm 12mm



プラスドライバー



E型トルクスレンチ
10mm

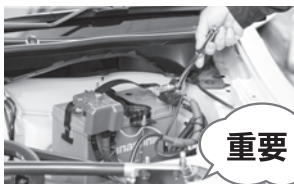
※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

車両部品の取り外し



純正シート（以下シート）を車両から取り外して、シートカバー（以下カバー）の取り付けを行います。

①バッテリーの取り外し



シートのサイドエアバックの誤作動を防止する為に、バッテリーのマイナス端子を絶縁してから5分後に作業を行なってください。

②フロントシート取り外し



前後4本のボルトを外します。E型トルクスレンチ 10mmを使用します。非常に硬く締まっておりますので充分注意して取り外してください。前側の2本のボルトを外し、シートを前にスライドさせて後ろの2本のボルトを外します。



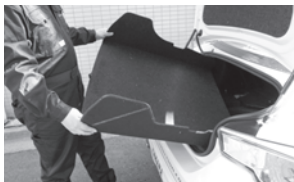
保護スカートをめくり、センサーのカブラーを2箇所外します。



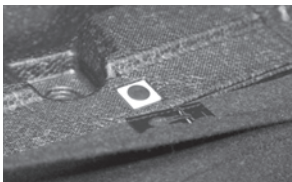
注意!

ヘッドレストを取り外して、椅子を車外に取り出します。サイドシルにスライドレールが当たる恐れがあります。養生などしっかりして、車体に傷をつけないように注意してください。

③リア席背面シートの取り外し



トランクのラゲージマットを取り外します。



リア席背面の下側スカート部分をクリップから外します。（3箇所）



左右2カ所のボルトを12mmのレンチを使用して外します。背面のシートを注意して取り外します。

④リア席座面シートの取り外し



ボルトを10mmのレンチを使用して取り外します。



リア席の後ろ側を下側に押し込むようにスライドさせて椅子を外します。反対側も同様に行います。



フロント席 背面シートカバーの装着

●背面カバーの取り付け

※写真は助手席ですが、運転席側も同様におこないます。



①シートのスカート部のゴムを取り外し、スカート部をはね上げます。



②シートの座面後側のコードを留めているマジックテープを外します。



③カバーのファスナーを開け、形状に合わせてかぶせていきます。



④シートベルトガイドをカバーの内側から通し、外側に引っ張り出します。



⑤位置を確認して、ヘッドレストの2箇所穴をカバーに通します。



⑥肩の部分からシートの形状に合わせてしっかり入れ込みます。



⑦座席後方に立ち、上から下へカバーを押し入れ、バケット部分にカバーのつっぱり感、(張感)をなくすために、左右の端を中央側に寄せます。この作業を何度か繰り返し、形状になじませます。



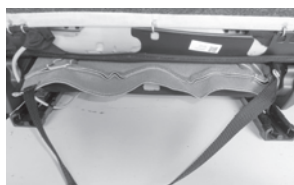
ポイント



⑧脇の部分も形状に合わせてしっかり入れ込みます。



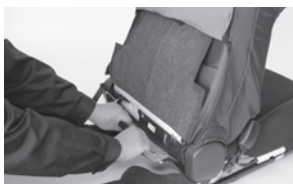
※過度に引っ張り過ぎますとシートカバーのエアバック開口部の糸が切れる場合がありますので、注意して作業を行ってください。



⑨背面の下部部分を押し込み、シートの後ろ側から引き出します。引き込み用のテープを使用して引っ張りだします。しっかりカバーをシートの端までいれこみます。



⑩形状に合わせて後ろ側方向へ、張感がなくなるようにいれこみ、形状を整えます。



⑪シートのスカート部分を上側に折り、背面カバー内に収納します。前から押し込んだ部分をしっかり後ろ側に引っ張り込みこみ、カバーの両側のファスナーを閉めます。



⑫マジックテープの保護テープを剥がして、押し込んだ部分と背面部分をマジックテープで張り合わせます。緩みがないようにしっかり引き込んで張り合わせて下さい。

●皺やヨレがないか確認して完成です。

フロント席 座面シートカバーの装着



●座面カバーの取り付け

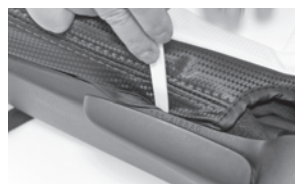
※写真は助手席ですが、運転席側も同様におこないます。
運転席側は、シートリフターが付いております。



①座面カバーをシートの形状に合わせてかぶせていきます。

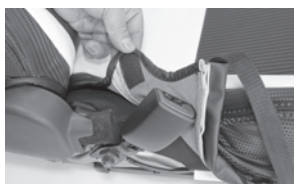


②カバーの先端を座面の後ろへ押し込み、後ろ側から引き出します。



③リクライニングレバーのついている側のシートカバーの端のベルトを、サイドカバーの中に通し、シートの後ろ側へ引き出します。

端の部分をヘラで押し込みサイドカバーの中へ押し込み引っ張り出します。



④反対側の端の部分にマジックテープがついていますので、保護テープを剥がし貼り付け、ヘラで押し込み固定させます。

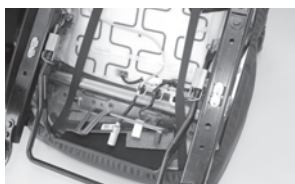


⑤通したベルトをシートレールのスライドに支障がないように、かけます。



⑥両脇のベルトを引っ張り出し、バックルに通してしっかり締め込みます。
余ったベルトは縛って固定します。

※スライドレールに支障が無く、シートがスライドできるか再度確認してください。



⑤前側のベルト2本を、スライドレバーと配線の内側を通して、後ろ側のバックルに通して締め込みます。
余ったベルトは縛って固定します。シワやヨゴレがないか確認して完成です。

ヘッドレストカバーの装着



①前後を確認し、ヘッドレスト本体をつぶしながらカバーをかぶせます。(U字フックの方が後ろ側になります。)



②ヘッドレスト本体をつぶし、左右交互に少しづつ入れていきます。
カバーを引っ張りすぎると、破れることがありますので、必ずヘッドレスト本体をつぶしながら入れてください。



③形状に合わせて生地を移動させながら、形を整えます。



④左右のマジックテープを引き出し、締めながら留め合わせて固定します。

⑤ヘッドレストカバーのプラスチックの後ろ側のU字フックに前のプラスチックを折り込むようにして差し込み、引っ掛けて固定します。



⑥再度フックを押し込み、シワやヨゴレがないか確認して完成です。

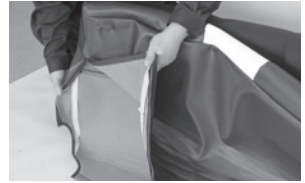


リア席 背面シートカバーの装着

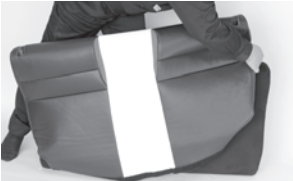
●背面カバーの取り付け



①リクライニングレバーカバーを外します。



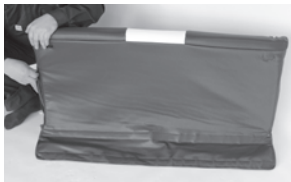
②カバーのファスナーを開けます。



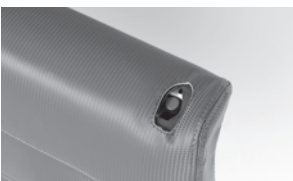
③シートの形状に合わせてカバーをかぶせていきます。
しっかり角の部分も入れ込み、形状を整えます。



④シート本体の下部部分のスカート部分をカバーの中に入れ込みます。
ファスナーを閉め、マジックテープの保護テープを剥がします。



⑤カバー前からの先端部分を背面部分をマジックテープで張り合わせて固定します。



⑥リクライニングレバーカバーを元に戻して完成です。



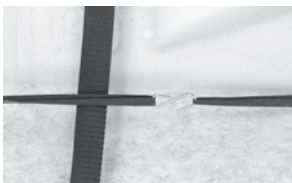
リア席 座面シートカバーの装着



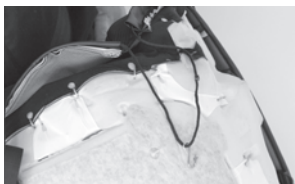
反対側も同様に行います。



① プラスドライバーを使用して、アタッチメントを外します。形状に合う様にかぶせていきます。



② 左右のゴムの片側に付属のS字フックを引っ掛け、反対側のゴムに引っ掛け、固定します。



③ 前側のロープにS字フックを掛け、反対側のロープに引っ掛けます。



④ 後側のロープの片側に輪を作り、反対側のロープを輪に通して、引っ張り込み、結んで固定します。



⑤ 前側のベルト2本を後ろのバックルに通して引っ張り込み、固定します。余ったベルトは縛って固定します。シワやヨゴレがないか確認して完成です。

車両部品の復元



- 取り外したシートを元通りに復元します。



完成／フロント

完成／リア

リア背面を車両に取り付けた後、取り外したラゲッジマットを車両に戻し、シートカバーの背面端のスカート部分のマジックテープでラゲッジマットと張り合わせて固定します。

以下の項目を参考にして、正しく取付られているか確認してください。 チェック

- バッテリーのマイナス端子をしっかりと取り付けてある。
- センサーのカプラーをしっかりと取り付けてある。
- 取り外したシートやボルトはしっかりと取り付けてある。
- カプラー・バッテリーを正しく復元したのちに、警告灯がつかない。
- ヘッドレスト、リクライニングなどの可動部が問題なく動く。
- シートカバーにシワや汚れがない。

<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

注意事項

1. シートカバー装着の注意事項

弊社のシートカバーは、装着後のフィッティング感とデザインを重視して製作しております。その為に装着をされるときに、きつく感じられます。シートカバーを装着する際にはシート本体とシートカバーのラインを合わせて、カバー全体に均一な力をかけて行うようにしてください。引っ張り強度の検査を行っておりますが、過度の力がかかりますと破れたり、破損する可能性がありますので、充分注意して行ってください。マニュアルの手順に従い、丁寧にゆっくりと調整しながら装着をして頂くことをお勧め致します。

シートカバーを保存・取り出し・装着する際には汚れる可能性がありますので、周りにこすって汚れたり手に油などが付着して汚れたりする可能性がありますので充分注意して行ってください。また車から出ている鋭利な個所でシートカバーを引っかけて破ったり、手などに怪我をする恐れがありますので充分に注意して行ってください。

装着の際に長時間ルームライト等を付けて作業せずに、ライト類を消してから作業を行ってください。

弊社シートカバーは特殊縫製によりサイドエアバック対応となっております、その為に他の個所に比べて縫製糸が切れやすくなっておりますので、装着の際には充分注意して行ってください。また正しく装着されていないとエアバックが正常に作動しない場合がありますのでご注意ください。

2. シートカバーの取り扱い方法

本革やジーンズ等の染料を使用している素材や新聞等の印刷物を長時間接触させると本製品に色移りや粘着が生じる場合があります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合がありますので、ご注意ください。

本製品を直射日光に長時間当てると表面のツヤ変化・変形・変色が生じる事があります。火や高熱物に近づけないでください。素材が変質したり、溶けたり燃えたりしますので大変危険です。本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は、正しく装着をしたときに生地が伸び、シワを解消することができまが、まれに跡がのこる場合もありますので、予めご了承ください。

角がとがっているような、鍵、キーホルダー等の鋭利なもので生地を傷める恐れがありますので、お気をつけください。

3. シートカバーのお手入れ方法

普段のお手入れは、柔らかい布等でやさしく乾拭き掃除をしてください。水やジュースなどをこぼした場合など、汚してしまった場合は、すぐに拭き取ってください。長時間放置いたしますと、汚れやシミがとれなくなってしまう。

軽い汚れなどが付着した場合は、水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きしてください。それでも落ちにくい場合は、付属のメラミンスポンジを使用してください。あまり強くこすりますと生地を傷める原因となりますので、注意して行ってください。

シンナー等の有機溶剤や本革用クリーナーは生地の表面を傷めたり、変色や色落ちの原因となりますので絶対に使用しないでください。

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、
誠に有難うございます。
シートカバーを装着される前に必ずお読み
頂きますようお願い申し上げます。



お問い合わせ先



株式会社 インギング

86CABANA 担当 TEL:03-6666-9183

E-mail: cabana-inging@top-selection.co.jp